

## 介護の書類、押印や役所への持参を年度内にも効率化 厚労省方針



《文書負担軽減専門委 18日》

介護の現場を悩ませているペーパーワークの負担軽減に向けて、厚生労働省は新たな具体策を今年度中にも実施する計画だ。

紙媒体にはんこを押して提出しろと指示される、わざわざ役所まで出向いて書類を出すよう求められる、同一・酷似した添付書類が散見される。

こうした現場の不満をできるだけ解消する方針。どこまで徹底した措置を講じるかは今後の検討。専門委でのこれまでの議論では、「押印や役所への持参が欠かせない文書もある」との指摘も出ている。

厚労省はこのほか、実地指導の更なる効率化に向けた具体策も早ければ今年度中に実施する構えだ。

既に出している書類の再提出を不要とするほか、可能な限り画面上のチェックだけで済ませるペーパーレス化を浸透させる案などを示している。

行政に提出すべき書類、あるいは事業所に保管しておくべき書類のペーパーレス化を徹底的に進め、一部の例外を除いてオンラインで事足りる環境の整備を目指す姿勢もみせているが、これはより中長期的な構想と位置づけた。

表面でも取り上げたように、AIやIoTなどの先進技術を用いた業務効率化により、少子高齢化で一段と高まる需要にしっかりと対応できるようになっていくか、、、願うばかりである。

### ～介護ビジネス研究会のご案内～

医療・介護・障がい福祉の経営者(幹部)のための隔月勉強会です。特別セミナーと勉強会(座学セミナーによる業界最新事例の+事例交換会)を基本とする経営塾です。経営者様が抱える問題・疑問及び、他社はどのようにして解決しているのかを共有することで、自社のみならず、スタッフ・利用者・家族、地域にとっても有益な情報をご提供して参ります。開催が近づきましたらDMでお知らせいたします。是非ご参加ください。ホームページでも随時 介護ビジネス研究会 情報を更新しております。

お問合せは  
コチラまで

# 岐阜県福祉のまちづくり推進協議会

担当: 苅谷

〒501-3246 関市緑ヶ丘2-5-78

TEL: 0120-337-301

FAX: 0575-24-5733

<http://www.koreisyajutaku.jp>

[mail:kariya@nodakensetsu.co.jp](mailto:kariya@nodakensetsu.co.jp)

※尚、今後このようなご案内が不要な場合は、右の欄にチェックを入れて0575-24-5733迄ご返信をお願い致します。

案内  
不要